

SSH事業「東京実習」1日目「JAXA」

10月9日(火)～12日(金)の日程で、2年理数科「東京実習」を実施しました。1日目は、JAXA相模原キャンパスを訪問し、宇宙機の開発等に関する講義聴講・施設見学を行いました。訪問前には、「新しい宇宙機を考える」というテーマの課題をいただき、3～4名が1グループとなって、課題に取り組みました。当日は、スライドにまとめた提案を1チーム5分程度で発表し、相互評価を行いました。ここでは他班の発表に対して、質問を積極的にする姿が見られました。また、JAXA宇宙教育センターの清水幸夫先生、宮田景子先生に評価を行っていただきました。発表後は清水先生の講義を聴講し、事前課題で調べた内容や午前中の見学内容を、より深めることができました。清水先生から各班に対して丁寧な講評をいただき、大変励みになりました。また、事前学習の不足や提案の不備に気づき、よりレベルの高い学習をしなければならないという意欲がわいたようです。宮田先生には、今学んでいることはすべて何らかの形で宇宙というテーマにつながっているというメッセージをいただきました。

<生徒の感想より>

宇宙空間に浮遊しているアミノ酸をキャッチするという内容は非常に興味深く、かつ驚かされました。宇宙実験の視野の広さと柔軟さを感じました。

普段は一般の人が入れない場所で、発表をさせてもらったことに感激した。私たちにどれだけの期待をしてくださっているのかと思うと、今回の経験をこれからは活かしていかなければならないと感じる。



